



富山市立速星小学校

学校だより

令和6年9月13日発行

E-mail hayahoshisho@city.toyama.lg.jp



積小為大

校長 新井 啓之



本校の玄関前には、今では珍しいとされる「二宮金次郎」の像が設置されています。(左画像:本校の像 S62 中原氏寄贈)かつては、多くの学校に金次郎の像が設置されていましたが、現代では老朽化も伴い、多くの学校から姿を消している状況のようです。私自身も、8校目の赴任校となった本校が、初めての金次郎像設置校です。この前、低学年の子が、私に「この銅像の人、本を読みながら歩いたら危ないよって教えてくれている人？」と聞いてきました。時間を惜しんで勉強する「勤勉」の象徴とは分かりますが、二宮金次郎とはどんな人物だったのでしょうか？改めて興味がわき、伝記を

図書室で借りて読みました。

二宮尊徳（通称「金次郎」）は、日本の協同組合運動の先駆けとして、江戸時代後期に農村復興政策を指導した農政家です。金次郎は、病に臥す父親の代わりとなって、少年時代（今で言う小学生のころ）から仕事に出ます。実のところ、金次郎少年は像の姿のように歩きながら本を読んでいたわけでないそうです。移動中は、懐に本を入れていて、ひと休みして座って本を開き、文章を暗記して歩き出し、歩きながら意味を考えて理解する、それを繰り返していたとのこと。す（薪を背負って歩きながら本を読む姿は、明治時代、幸田露伴の「二宮尊徳翁」という本の挿絵に描かれ、その挿絵が広告に使われて広まったそうです。）

また、大人の力仕事のままならず、仕事仲間に迷惑をかけ続けたため、別の形で少しでも役に立つ仕事をしようと考え、傷んだ草鞋を履く仲間たちを見て、草履なら自分でも作れると配ったり、大雨で決壊することが多い地元の酒匂川の土手に、稼いだお金で買った松の苗を植えて地盤を強くしたりなど、みんなのためにできることをコツコツと続けました。さらに、青年となった金次郎は、自ら汗を流してあれ地を開墾し田畑を拡大し収穫を増大させたり、藩の財政難の打開策を求められたときは、儉約だけでなく、工夫して立て直しに成功したりしました。一つ一つの小さな積み重ねが後の成功に結びつく「積小為大」という言葉を自分自身の行動で証明しています。

金次郎の行動の根底にあるのは、①一生懸命働いて人や社会の役に立つ、②ものを大切にせず無駄のない生活をする、③将来のために貯金して人や社会のためにお金や身体を使う、ということだと分かります。蛍窓雪案の象徴というだけでなく、利他心、社会貢献、率先垂範、現代で言うSDGs、みんなのウェルビーイングへの寄与等に尽くした人と理解できます。

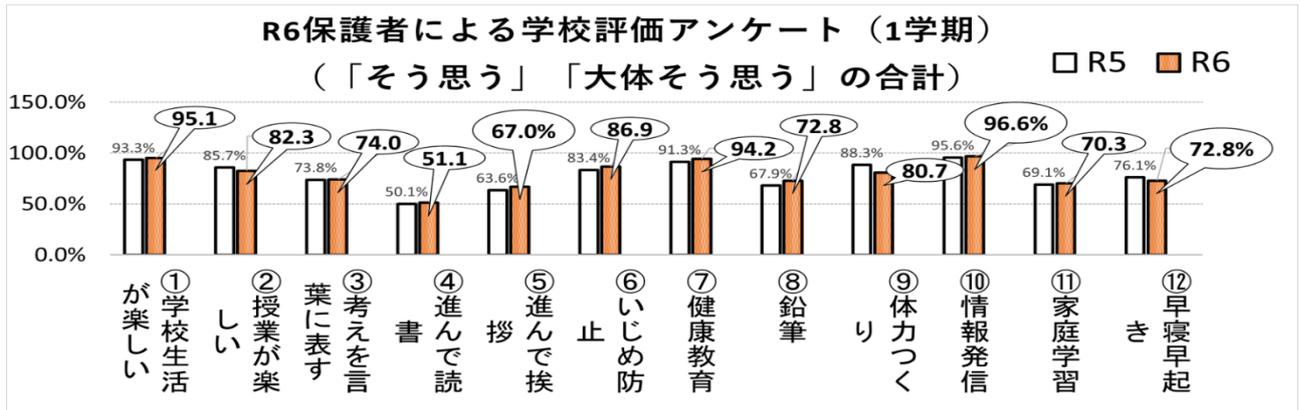
学校の玄関前の金次郎像をさりげなく通り過ぎる子どもたちに、その人について、また、金次郎が残した「積小為大」の言葉の大切さや難しさについて伝えていく現代でもあるのかなあと考えます。決して「歩きスマホ」の危険性を警鐘する銅像ではないですよと…。

<参考>世界の伝記「二宮金次郎」集英社、子どもの伝記18「二宮金次郎」ポプラ社

学校評価アンケート

～ご協力ありがとうございました！～

本校では「たくましく心豊かな子」の育成を目指し、各教育活動を進めています。その中間評価として7月に保護者の皆様に学校評価アンケートを実施しました。集計結果をお知らせします。



＜本校の強み＞ ①学校生活が楽しい ⑥いじめ防止 ⑦健康教育 ⑩情報発信

昨年度と今年度のアンケート結果から、子どもたちは「①学校生活」を楽しんでおり、「⑦健康教育」については、フッ素洗口や食育等の様々な場面で自分の健康を意識している子どもが増えています。そして、今後も学校と保護者と情報を共有し連携し、「⑥いじめ防止」として早期発見、対応に努めていきます。今後もホームページ、tetoru等を通して、「⑩情報発信」を進めていきます。

＜本校の課題＞ ④進んで読書 ⑤挨拶の向上 ⑪家庭学習

「④進んで読書」の結果は、なかなか上昇しません。子どもたちの81%が進んで読書をしていると昨年より上昇しているのですが、保護者の方との評価には大きな差があります。挨拶の向上については昨年度の結果より保護者、子どもの両方で3%と少し上がりましたが、登下校時の挨拶に元気がないと、地域の方からご意見もいただいています。相手に伝わる挨拶ができる子どもを目指して道徳や学級活動に取り組んでいきたいと思ひます。「⑪家庭学習」については70%と昨年とほぼ変化がありませんでした。学校から与えられた宿題だけでなく、自ら課題を見付け、自分の苦手なところを見付けて学習することの大切さを伝えたり、家庭での読書を推奨したりしていきたいと思ひます。いただきました結果を今後の教育活動に生かしていきたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。

創立150周年記念航空写真撮影と横断幕について

9月3日（火）に創立150周年記念事業として、航空写真撮影を行いました。色画用紙を掲げ、全校児童で人文字をつくり、ドローンで150mの高さから撮影しました。



また、150周年記念横断幕は、3年～6年生が応募した72点の作品の中から、選ばれたデザインを基に横断幕を作成しました。現在、校舎前方と体育館の壁面に掲示しています。どうぞ、ご覧下さい。



今後の主な行事予定

〔9月〕

- 16日(月) (祝)敬老の日
- 17日(火) 学習参観・プロジェクト学習
- 20日(金) 第2回学校運営協議会
- 21日(土) 中学校統一公開日
- 22日(日) (祝)秋分の日
- 23日(月) 振替休日
- 26日(木) 桐朋オーケストラ鑑賞会
- 30日(月) 市小教研9月部会 13:00 下校

〔10月〕

- 1日(火) 創校記念日
- 2日(水) 運動会予行
- 5日(土) 運動会(グラウンド) 12:45 下校
- 6日(日) 運動会予備日
- 7日(月) 振替休業日
- 10日(木) 就学時検診
1～4・6年 12:20 5年 15:00 下校
- 14日(月) (祝)スポーツの日

